

[通常機体]カ　O　「GジェネレーションF」

ガンダムアクエリアス

機体名	ガンダムアクエリアス	画像
型式番号	OZ-14MS	
英語名		
所属	OZ	
パイロット		
装甲材質		
搭載システム	アンチ MD システム	
装備	ヒート・ロッド 105mm マシンガンドーバー・ガン	
作品名	G ジェネレーション F	
参考書籍	G ジェネレーション F	

内容

OZ の対モビルドール用試作 MS。

ガンダムエピオンの兄弟機に当たる機体で、対モビルドール用の電子戦装備「アンチ MD システム」を搭載している。

これは半径 100km 以内の MD に対してコンピュータウィルスを送信、機能障害に陥らせるというもので、エピオンがその間に有人の指揮機を撃破するという戦術を想定していた。

ジェネレーター出力の多くをアンチ MD システムに費やしているため、基本的にビーム兵器は装備しない。

またアンテナユニットの装着によって機体重量も増えているため、運動性も高いとはいえない。しかし大出力のバーニアを装備しており、飛行も可能であるため、エピオンに追従できるだけの機動性は備えている。

トレーズ・クシュリナーダが OZ 総帥の地位を追われた後、彼の支持者「トレーズ派」によって開発された機体であるが、結局実戦には参加していない。

「デルマイユ派」によって開発者ごと闇に葬られたともいわれている。

備考

スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	
全長	
本体重量	
全備重量	

ジェネレーター出力	
スラスター推力	
センサ有効半径	